

新城市立作手小学校・つくで交流館



1 建築概要

- ・ 構造：木造、木造一部鉄筋コンクリート造・鉄骨造平屋建て
- ・ 延床面積：4,366.46 m²
- ・ 木材使用量：597m³（うち あいち認証材（新城市産）580m³） ・ 施主：新城市
- ・ 設計：(株)東畑建築事務所名古屋事務所 ・ 施工：波多野・三河建設工事共同企業体
- ・ 竣工：2017年3月 ・ 所在地：新城市作手高里字縄手上32

2 施設概要

作手地区4校の統合校である「作手小学校」と地域の活動拠点となる「つくで交流館」の複合施設。中庭を介して垣根なく小学校と地域交流施設が繋がる。

3 コンセプト/特徴

「木の香薫る学び合い・育ち合う 共育の場」

柱・構造躯体を積極的に現しにし、内装にも木材を多く利用。新城市産木材をふんだんに使った温かみのあふれる施設で、普段から地域と児童との交流が行われている。地域で無理なく木材を調達できるような構造計画を立案、将来的なメンテナンスに配慮している。

第2回あいち木づかい表彰特別賞 受賞。



CLTの屋根で作られた正門



プリン型のシンボリックな食堂